

# 渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第47週（2025年11月17日～2025年11月23日）

令和7年11月26日

## ★県内で今年5例目となる麻しん（はしか）患者の報告がありました

麻しん（はしか）は、感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

麻しんはワクチンで予防可能な感染症です。麻しんにかかったことがなく、2回の予防接種を受けていない方（特に医療・教育関係者や海外渡航を計画している方）は、予防接種を検討してください。

定期接種の対象者（1歳児、小学校入学前の1年間）は、無料で予防接種を受けられます。

麻しんを疑う症状（発熱、発しん、咳、鼻水、目の充血など）がある場合は、医療機関に電話をしてから受診するようにしてください。

## ★県内でインフルエンザ警報が発令中！

インフルエンザは、飛沫感染や接触感染によってうつります。咳やくしゃみが出るときは、「マスクを着用する」「鼻や口をティッシュで覆う」「袖や上着の内側で口や鼻を覆う」などの咳エチケットを心がけましょう。定期的な換気も感染予防に有効です。

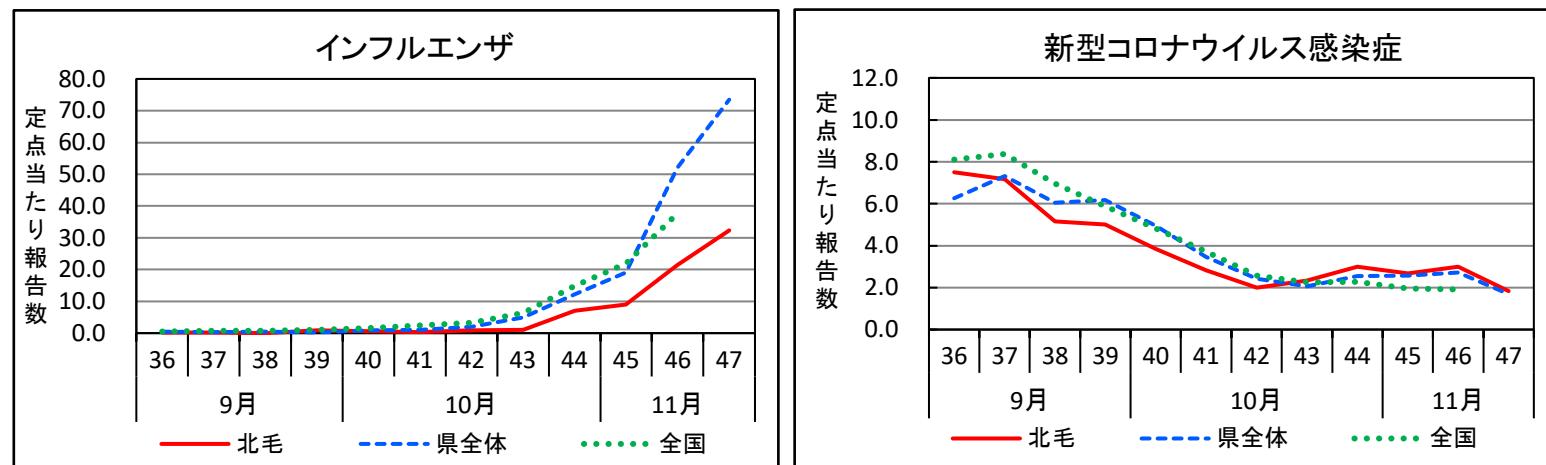
インフルエンザワクチン、新型コロナワクチンは、重症化を防ぐ効果が期待できます。高齢の方や基礎疾患のある方は、接種を検討しましょう。

## ★全数報告疾患（渋川保健所管内）

報告はありませんでした

11月26日

いい風呂の日



## 疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			
疾病名	定点当たり報告数		眼科定点把握疾患
	北毛	県全体	
急性呼吸器感染症（ARI）※	65.33	159.09	急性出血性結膜炎
インフルエンザ	32.33	73.47	流行性角結膜炎
新型コロナウイルス感染症	1.83	1.69	基幹定点把握疾患
R Sウイルス感染症	0.33	0.40	細菌性髄膜炎
咽頭結膜熱	0.67	0.48	無菌性髄膜炎
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	1.92	マイコプラズマ肺炎
感染性胃腸炎	3.33	7.12	クラミジア肺炎
水痘	-	0.24	感染性胃腸炎（口タウイルス）
手足口病	-	0.04	インフルエンザ（入院患者）
伝染性紅斑	0.67	0.40	新型コロナウイルス感染症（入院患者）
突発性発しん	0.67	0.40	
ヘルパンギーナ	-	0.08	
流行性耳下腺炎	-	-	

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は  
群馬県ホームページで公開しています。



## 【お問い合わせ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166